

令和2年度 歯科検診結果(岡山県学校保健概要調査)

		小・中学校計	小学校計	中学校計
		小・中学校35校	小学校27校	中学校8校
	12月1日在籍数	7,880	5,206	2,674
	受検者数①	7,652	5,123	2,529
1.乳歯・永久歯	処置完了者	1,986	1,468	518
	未処置むし歯を持った者②	1,822	1,403	419
	むし歯被患率②÷①	23.8%	27.4%	16.6%
	CO要相談 ^[注1] の者	247	145	102
	CO要相談の者のうち精密検査を受けた者	47	39	8
	すべて健全歯の者	3,844	2,252	1,592
	未処置むし歯の治療を受けた者③	844	712	132
	むし歯治療率③÷②	46.3%	50.7%	31.5%
2.永久歯のみ	永久歯の未処置むし歯を持った者④	945	545	400
	永久歯の治療を受けた者⑤	364	237	127
	永久歯の治療率⑤÷④	38.5%	43.5%	31.8%
	永久歯の未処置むし歯の本数⑥	2,215	1,103	1,112
	治療を受けた永久歯の本数⑦	712	424	288
	本数による永久歯の治療率⑦÷⑥	32.1%	38.4%	25.9%
3.歯周疾患	診断1の者 ^[注2]	1,120	615	505
	ZSの者 ^[注3]	30	29	1
	ZSの者のうち治療を受けた者	8	8	0
	診断2の者 ^[注4]	200	110	90
	治療を受けた者	43	29	14
4.その他の疾患	疾患を持った者	291	244	47
	治療を受けた者	98	87	11
5.歯列・咬合	診断2の者⑧	66	41	25
	被患率⑧÷①	0.9%	0.8%	1.0%
	治療を受けた者⑨	11	9	2
	治療率⑨÷⑧	16.7%	22.0%	8.0%
6.顎関節の状態	診断2の者	6	1	5
	診断2の者のうち治療を受けた者	0	0	0
7.歯垢の状態	歯垢診断2の者⑩	230	102	128
	被患率⑩÷①	3.0%	2.0%	5.1%

[注1]地域の歯科医療機関(かかりつけ歯科医師等)の専門家に相談し継続的な管理・指導が必要な場合

[注2]歯周疾患要観察者 定期的な観察が必要な者

[注3]歯石沈着が認められる者

[注4]歯周疾患罹患患者 精密検査や治療が必要な歯周疾患がある者